

プレゼンター：理工学研究科 材料工学専攻 神山 直澄
パネリスト：工学部 材料工学科 久田 柁太郎

マイクロ・ナノものづくり教育イノベーションとは

マイクロナノ分野は、次世代ものづくりの基幹産業として期待されている新しい技術である。その中でも医工学領域におけるマイクロ・ナノ技術は今世紀の科学技術の土台となる技術です。本活動を通し、医工学領域におけるマイクロ・ナノ技術の教育研究を普及させ、最終的に新しい地域産業の創出に貢献することを目指している。

先端材料研究室について

【研究テーマ】

- ◆ 蒸気コーティング法による耐食性皮膜の作製
→ MgやAlの高機能化
- ◆ 自己組織化単分子膜による撥水表面の作製
→ 様々な材料に適用可能
- ◆ フラックス法による電池用正極材料の開発
→ 比較的低温で高品質の結晶
- ◆ ソリューションプラズマによるカーボン材料の開発
→ 低コストかつ装置が簡易

低コスト、低環境負荷
による高機能なものづくり



石崎貴裕 准教授

フィールドワークの様子

会社説明



工場内の装置など見学
(機械により金型等ができるまで)

工場内の見学
(手作業により製品ができるまで)

工場見学場所：日東ユメックス 会津工場
(金属加工メーカー)



赤べこ

ワークショップの紹介

3グループに分かれ
工場見学で得られたことから
私たちの議題とどのように関係するのか
自ら考え、ディスカッションを行い発表を行った

マイクロ・ナノ技術への理解深められ
その他との繋がりについて知る機会となった

